

情報管理とストレージ

セクション3: ネットワーク・ストレージ

コース概要



コース番号

MR-9WP-STF3NETS-JPN

コース・タイプ

E-learning

コース期間

2 時間

概要

このコース「情報管理とストレージ」のセクション 3「ネットワーク・ストレージ」では、ネットワーク・ストレージ・ソリューションについて取り上げます。各ストレージ戦略 (DAS、NAS、SAN、CAS) の構成要素、接続性、管理に関する考慮事項などについて説明します。

受講対象者

このコースは、次の方を対象としています。

- ストレージ・マネージャおよび管理者
- ストレージ・コンサルタントおよび実務担当者
- ストレージ・テクノロジーの計画、推奨、意思決定を行う IT マネージャ
- ストレージの概念を理解する必要がある IT プロフェッショナル
- ストレージ業界でキャリアを積みたくて考えているプロフェッショナル

受講前提条件

このコースの内容を理解し、コースを修了するには、適切な知識/スキルを習得している必要があります。受講者は、サーバ、オペレーティング・システム、データベース、ネットワーク、アプリケーションなどのコンピュータ環境を理解している必要があります。

目的

学習事項:

- ネットワーク・ストレージの発展についての説明
- 一般的なストレージ・ネットワーク・オプションの比較
- DAS ベースのストレージ戦略におけるメリットの説明 (一般的な環境、物理的および論理的要素、接続オプション、I/O フロー、管理に関する考慮事項など)
- SAN ベースのストレージ戦略におけるメリットの説明 (一般的な環境、物理的および論理的要素、接続オプション、I/O フロー、管理に関する考慮事項など)
- NAS ベースのストレージ戦略におけるメリットの説明 (一般的な環境、物理的および論理的要素、接続オプション、I/O フロー、管理に関する考慮事項など)
- CAS ベースのストレージ戦略におけるメリットの説明 (一般的な環境、物理的および論理的要素、接続オプション、I/O フロー、管理に関する考慮事項など)

モジュール

各モジュールは、コースの目的に対応するように構成されています。このセクションには次のモジュールが含まれます。

- DAS (直接接続型ストレージ)
- Network Attached Storage (ネットワーク接続ストレージ)
- ファイバ・チャネル SAN
- IP SAN
- コンテンツ・アドレス・ストレージ <UsD>16072004, 00:00:00

実力テスト

実力テストでは、学習した知識やスキルを確認します。このコースには受講後に実力テストがあります。



EMC²、EMC、および where information lives は、EMC Corporation の登録商標です。他のすべての名称ならびに製品についての商標は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

© Copyright 2006 EMC Corporation. 不許複製

EMC エデュケーション・サービス

最終更新: 2007 年 9 月 6 日